

平成19年11月5日

各 位

会 社 名 株式会社エフアンドエム
(コード番号 4771 大証ヘラクレス)
本 社 大阪府吹田市江坂町 1-23-38
代 表 者 名 代表取締役社長 森中 一郎
問 い 合 せ 先 常務取締役管理本部長 西川洋一郎
T E L 0 6 - 6 3 3 9 - 7 1 7 7

業績予想の修正に関するお知らせ

平成20年3月期中間期(平成19年4月1日～平成19年9月30日)の連結および個別の業績予想ならびに平成20年3月期(平成19年4月1日～平成20年3月31日)の連結業績予想につきまして、平成19年5月10日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

I 中間期業績予想の修正

(1) 平成20年3月期中間期連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成19年9月30日)
(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	1,999	147	135	68
今回修正予想(B)	1,990	199	194	79
増減額(B-A)	△9	52	59	11
増減率(%)	△0.5	35.9	43.1	16.6
<ご参考> 前期実績(平成19年3月期中間期)	2,126	59	51	△0

(2) 平成20年3月期中間期個別業績予想数値の修正(平成19年4月1日～平成19年9月30日)
(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	1,812	144	132	66
今回修正予想(B)	1,795	203	197	82
増減額(B-A)	△17	59	65	16
増減率(%)	△1.0	41.2	48.5	24.6
<ご参考> 前期実績(平成19年3月期中間期)	1,842	81	72	14

II 通期業績予想の修正

(1) 平成20年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	4,345	491	467	223
今回修正予想（B）	4,074	491	467	223
増減額（B－A）	△271	－	－	－
増減率（％）	△6.2	－	－	－
<ご参考> 前期実績（平成19年3月期）	4,424	401	387	△26

III 中間業績予想修正の理由

(1) 連結（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

当グループ全体の中間連結売上高につきましては、ほぼ当初計画通りに進捗しております。一方で広告宣伝費、販売促進費、交通費、通信費、消耗品費などについての全社的なローコストオペレーションにより、販売費および一般管理費が当初計画よりも抑制された結果、中間連結営業利益につきましては、前回予想を35.9%上回る199百万円となる見通しです。

中間連結経常利益につきましては、中間連結営業利益修正の理由に加え、社債利息等の営業外費用が当初見積を下回り、前回予想を43.1%上回る194百万円となる見通しです。

連結中間純利益につきましては、上記の業績押し上げ要因の一方、特別損失として連結子会社であるチャレンジャー・グレイ・クリスマス株式会社の保有する固定資産について29百万円の減損損失を計上することにより、前回予想を16.6%上回る79百万円となる見通しです。

(2) 個別（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

中間売上高につきましてはほぼ計画通りに進捗している一方、広告宣伝費、販売促進費、交通費、通信費、消耗品費などについての全社的なローコストオペレーションにより、販売および一般管理費が当初計画よりも抑制された結果、中間営業利益につきましては、前回予想を41.2%上回る203百万円となる見通しです。

中間経常利益につきましては、中間営業利益修正の理由に加え、社債利息等の営業外費用が当初見積を下回り、前回予想を48.5%上回る197百万円となる見通しです。

中間純利益につきましては、上記の業績押し上げ要因の一方、連結子会社であるチャレンジャー・グレイ・クリスマス株式会社株式について28百万円の関係会社株式評価損を計上することにより、前回予想を24.6%上回る82百万円となる見通しです。

IV 通期業績予想修正の理由

通期（平成19年4月1日～平成20年3月31日）連結売上高につきましては、平成19年10月12日に公表いたしました『子会社株式の譲渡に関するお知らせ』に記載のとおり、平成19年10月16日付でチャレンジャー・グレイ・クリスマス株式会社の株式を第三者に譲渡したことにより、同社が当下半期より連結の範囲から除外されるため、前回予想を6.2%下回る4,074百万円となる見通しです。

一方、通期連結営業利益以下の業績予想につきましては、同社の連結除外が当グループの業績に与える影響が軽微であるため、平成19年5月10日に公表いたしました業績予想からの修正はございません。

以上